



カーボンニュートラル天然ガス受入開始のお知らせ

八戸ガス株式会社（代表取締役社長：木下哲造、以下「八戸ガス」）は、ENEOS株式会社（代表取締役社長：大田勝幸、以下「ENEOS」）とカーボンニュートラル天然ガスの売買に関する契約を締結し、カーボンニュートラル天然ガスの受け入れを開始しましたのでお知らせ致します。

八戸ガスが購入するカーボンニュートラル天然ガスは、海外の森林保全プロジェクト由来のCO₂クレジット※1を活用したもので、天然ガスの採掘から燃焼までの工程において発生するCO₂を、植林や森林保全によるCO₂吸収量で埋め合わせすることで、地球規模ではこの天然ガスを使用してもCO₂が発生しないとみなされる天然ガスになります。

今後、八戸ガス内の都市ガス製造設備ならびに事務所の給湯やガス空調等において使用する都市ガスについてカーボンニュートラル天然ガスの購入を予定しており、年間約66トンのCO₂排出量削減に貢献します。今後は都市ガスを利用されるお客様の環境対策の取り組みやニーズに合わせて、引き続きENEOSと協力し、カーボンニュートラル都市ガスの販売についても検討を進めてまいります。

八戸ガスは、「1. 地域のために貢献する。2. お客様のために奉仕する。3. 社会のために行動する。4. 地球環境保護のために努力する。」という基本理念のもとこれまで事業活動を行ってまいりました。引き続き地球環境を保全し続けることが人類の生存にとって重要な課題であり、環境汚染防止に努め地球というかけがえのない財産を守り次世代に伝えることが、地域に貢献し、ひいては世界や地球に貢献することであると認識し、持続的な経済活動と環境保全の調和のため最大限の努力をしてまいります。

※1 環境保全等のプロジェクトにより創出されたCO₂削減効果を、信頼性の高い検証機関がCO₂クレジットとして認証したものです。今回八戸ガスが受け入れるカーボンニュートラル天然ガスは、海外の森林保全プロジェクトから創出されたCO₂クレジット等を利用しており、地球規模での温室効果ガス排出抑制に加え、現地での雇用創出や生物多様性の保護等にもつながっています。